

農業系だより



2020. 7. 20発行(利根実業高校農業系だより)No. 10(第125号)

生活環境コース3年生 「フラワーアレンジメント」 “夏”をテーマに作品制作



作品名「梅雨に咲く美しい花」



作品名「夏への一歩」



作品名「虹」

7月14日(火)、グリーンライフ科生活環境コースの3年生18名が「グリーンデザイン」の授業内において6人1チームでフラワーアレンジメントの大作りにチャレンジしました。

2年生からアレンジメントを行っており、今回はそれぞれが「夏」を基本テーマに掲げ、設置する場所やチームで、見て貰う角度などに気を配り、学校敷地内から花材を自分たちで調達し、作製しました。指導をいただいた非常勤講師の斎藤かおり先生も、「1年経過すると、手つきや作成中の顔つきが変わり作品に勢いがある」と評価されていました。

今後もこのような作品を作成し、学校内に設置しますので、是非ご覧ください。

これらの作品は、校長室・事務室前に展示しています

赤城農場の農業機械、色々あります!

ここ1ヶ月の間、例年より雨の多い日が続いています。このような天候の中、栽培している農作物に病虫害の影響が出ないように、先生方も、薬剤を使おうか、使うまいか思案しているところです。

今回は、赤城農場の農業機械に注目してみましょう。赤城農場とえば、飼育しているウシ、ニワトリ、ウマ等の動物が印象深いと思われかもしれませんが、色々な農業機械も配置され、活躍しています。古くは、科目「農業機械」も授業にて行われ、機械の構造の講義、メンテナンス、分解・組立も行っていました。

FFJ検定や農業鑑定競技の分野「農業」・「畜産」、農業技術検定では「農業機械」に関する設問もありますので、生物資源コースの人、機械やその仕組みについて、知識を深めたい人は参考にしてください。

マニュアルスプレッド (堆肥散布機)

堆肥やコンポストなどの有機物をほ場に全面散布する機械。自走式、直装式、牽引式の3方式がある。散布機構は、堆肥をほぐし、ならずビータ(つめ)と散布ビータを組み合わせたダブルビータ構造で、堆肥を細断、破砕し、均一に全面散布をする。



マニュアルスプレッド (牽引式)

ロールベアラ

刈取って寄せ集めた干し草や藁のような作物を圧縮・梱包し、トワイン(ロープ・紐)で結束するために使う梱包機械。トラクタに牽引されてPTO(Power Take Off)の動力によって稼動する(牽引式)が、エンジンを搭載した自走式も存在する。



ロールベアラ (牽引式)

ロータリモア (ディスクモア)

牧草を刈取る機械で、円盤状の回転部分(ディスク)や円筒状の回転部分(ドラム)に刃を取り付け、高速で回転させて草を刈り取る。



ロータリモア & トラクタ